

令和5年(2023年)10月3日

宝塚市立文化芸術センター・庭園運営事業に係る評価について

宝塚市民文化芸術振興会議

会長 藤井 達矢

1 評価概要

(1) 評価経過

ア 令和4年度第1回振興会議	令和4年11月11日(評価の依頼)
イ 事業報告書等資料の送付	令和5年1月23日
ウ 企画展及び管理運営状況の視察	令和5年1月29日～2月26日
エ 評価票の提出	令和5年3月24日まで
オ 令和5年度第1回振興会議	令和5年8月21日(評価の取りまとめ)

(2) 評価方法 別紙評価要領のとおり

2 評価結果

(1) 評価点

各委員150点満点で評価を行い、委員10名の評価総合計点は、1,500点満点中874点となり、委員平均では87点となりました。(参考:100点満点換算では58点)

各委員及び各項目の評価点は別紙のとおり

(2) 各委員の意見

①視察時評価 ②総合評価「評価できる点」「今後期待している点」「その他」については、別紙のとおり

3 評価の取りまとめ

(1) 企画展について

企画内容について賛否両論はありますが、宝塚市にゆかりのある芸術家やテーマに関する企画を実施されていることは評価に値すると思います。一方、「宝塚」にこだわらず、「宝塚」から新たな文化芸術を発信していくことも検討してください。

一方、新型コロナウイルス感染症の影響が大きかったことは間違いありませんが、入場者数や賛助会員数は当初計画よりかなり少ない状況です。オープンから実施されている企画内容を見ると、文化芸術に馴染みのない市民にも興味を持ってもらう内容が少なく感じます。

文化芸術にも馴染みがない市民も含め、見に来て良かったと思える企画展を実施することが、多くの方に見ていただけることに繋がります。企画や展示内容について、更なる工夫を重ねてください。

なお、視察した企画展においては、ユニバーサルデザインやバリアフリーに配慮した展示とはなっていませんでした。今後は展示方法の工夫やガイドツールの提供等についての取組も進めてください。

さらには、文化芸術の振興、また、愛される施設としていくため、気軽に文化芸術に親しむ機会を提供する等、文化芸術の楽しさを理解してもらう取組や教育を進めることが、入場者数の増加に繋がると考えます。指定管理期間の中で難しいとは思いますが、長期的な視野に立って楽しさを理解してもらう取組などについて、市とともに取組を進めてください。

(2) その他事業について

①企画展以外

コロナ禍の中、賑わいを創出するマルシェの実施、他市で実施されていた多様な展覧会を誘致する等の取組を評価します。特にこうした誘致によって、多様な文化芸術に触れる機会を市内で提供できたことを、高く評価します。

しかしながら、市民サポーター活動やアウトリーチ活動、企画展とも連動した活動については、これまで以上に積極的な取組が望まれます。特に、平日においてこれらの取組を推進することが重要です。

また、企画展も含め、子どもたちを対象とした取組や周辺地域と連携した取組を進めていく必要があると考えます。

施設には空き空間や稼働率の低いスペースも見受けられ、改善の余地があると考えますので、事業実施や貸館利用者を増やす取組について検討してください。

②施設管理、接客等

施設は清潔感に溢れ係員などの接客も良く、庭園はナチュラルガーデンとして適切に管理されており、建物や庭園自体の魅力もあいまって多くの方が来場されていると考えます。しかしながら、オープンスペースでの案内が不十分で戸惑っている人がいました。インクルーシブでわかりやすい案内方法について検討してください。

また、屋上庭園の整備については改善の余地があると考えますので、市と指定管理者で協議し対応を検討してください。

③その他

「文化芸術センター」を知らない市民も多いと考えられます。市内外を問わずあらゆる世代に対して、タウン誌や公共交通機関による情報誌と連携するなど様々な媒体や手法による情報発信に努めてください。特に、SNSやメディアを利用したタイムリーな情報発信に努めてください。

(3) まとめ

コロナ禍での開館にも関わらず、年間入場者数は初年度より目標を達成するとともに、初年度に大幅な赤字であった収支状況が3年目となる令和4年度には大幅に改善し、指定管理者の努力が窺えますが、現在の収支状況を真摯に受け止め、今後も継続して改善していく必要があります。

また、委員からの指摘があったように大きな課題も残されています。企画展の入場者数はもちろんのこと、市民サポーター活動やアウトリーチ活動、地域と連携した取組については、改善の余地があると考えます。

さらに、市内文化施設のハブ的役割なども大きな課題ですが、取組には市の役割も重要です。市とともに取組を進めてください。

各委員からは様々な視点で具体的な提案もいただいております、それらを参考にしながら、今後の事業に取り組んでいくことを期待します。

文化芸術センター・庭園管理運営事業の評価要領

1 趣旨

文化芸術センター及び庭園の管理運営については、新たな文化芸術振興の拠点施設として運営を開始したことや、民間による指定管理者に運営を委ねていることから、市だけでなく外部委員による事業評価を行い、管理運営に反映させていくことが求められています。

そのため、文化芸術の振興に関する施策について意見をいただく当振興会議において、事業評価をお願いするものです。

2 評価方法

(1) 視察

令和5年1月29日(日)～2月26日(日)

企画展「宝塚に映画館があった頃。」及び管理運営状況の視察

*上記の期間中で各委員のご都合の良い時に視察ください。

視察時は、同封してあります視察入場証を企画展入口で提示ください。

(2) 評価票

視察結果及び報告書等をご覧いただき、各項目について点数をつけるとともに、視察時評価欄及び総合評価欄に「評価できる点」「今後期待している点」「その他」について記載ください。

なお、令和4年12月までの企画展や事業実施状況が分かる資料を送付しますので、令和4年度も含む全期間を通じた評価をお願いします。

評価票は令和5年3月24日(金)までに文化政策課までに、同封しております返信用封筒にてご提出をお願いします。評価票の提出を以って委員報酬を支払います。

(3) 取りまとめ

令和4年度事業報告書は、令和5年6月上旬に送付します。

令和5年7月から8月に開催予定の令和5年度第1回会議において、各委員から提出のあった評価票と合わせ、評価を振興会議として取りまとめる予定です。

3 送付資料

(1) 業務仕様書

(2) 令和2～3年度 事業計画書及び事業報告書

(3) 令和4年12月までの実施状況（入場者数、施設稼働率等）

(4) 企画展示チラシ（3年分）

(5) ニュースレター（令和4年12月発行分まで）

(6) 施設管理運営事業評価票（令和2～3年度）

*市担当課による評価です。参考としてご覧ください。

4 事業の様子

令和2～3年度事業記録動画を下記URLにアップしますので、参考にご覧ください。

令和2年度（2020年度） URL：https://youtu.be/F9E2_M38DK0

令和3年度（2021年度） URL：<https://youtu.be/P97rVKuMkpg>

宝塚市立文化芸術センター・庭園管理運営事業 評価票

委員名

送付の資料に基づき評価をお願いします。
評価項目ごとに点数に○をつけてください。

評価項目	採点項目	評価
企画展 配点 5点×6項目	優れた文化芸術の多彩な分野の企画展が実施されているか	5・4・3・2・1
	子どもたちをはじめ幅広い世代の人々を対象とした企画展が実施されているか	5・4・3・2・1
	宝塚ならではの企画展が実施されているか（オンリーワンの魅力が発揮されているか）	5・4・3・2・1
	文化芸術の振興だけでなく話題性や集客性があるものなど、多角的な視点を持った企画となっているか	5・4・3・2・1
	企画展と合わせ、展示内容をより深く理解し、文化芸術への関心を高めるための取組がされているか（企画展ワークショップなど）	5・4・3・2・1
	企画展に係る入場者数や収支状況などは妥当な水準であるか	5・4・3・2・1
企画展以外 事業実施 配点 5点×9項目	大型オブジェの展示など、文化芸術によるにぎわいづくりを創出できているか	5・4・3・2・1
	市民、来訪者、アーティストなどが交流する取組がされているか	5・4・3・2・1
	誰もが気軽に参加でき、参加者自らの手によって体験、創造できるワークショップ等の内容となっているか	5・4・3・2・1
	自然と親しみ、緑化、環境への意識を醸成するようなワークショップ等の内容になっているか	5・4・3・2・1
	子どもたちに多様なワークショップ等を提供できているか	5・4・3・2・1
	福祉施設や病院、学校園などへのアウトリーチの取組ができているか	5・4・3・2・1
	市民サポーターをコーディネートし、積極的な活動ができているか	5・4・3・2・1
	事業の記録、文化芸術や緑化、環境に関する情報などを収集し発信できているか	5・4・3・2・1
パートナーズ会員（賛助会員）制度は十分に活用されているか	5・4・3・2・1	
その他 配点 5点×5項目	利用者にとって心地よい接遇やサービスを提供できているか	5・4・3・2・1
	施設清掃や庭園管理は適切であるか	5・4・3・2・1
	センター・庭園の来場者数は妥当な水準であるか	5・4・3・2・1
	センター・庭園の稼働率は妥当な水準であるか	5・4・3・2・1
	センター・庭園に係る収支状況は妥当な水準であるか	5・4・3・2・1
合計		点/100点

*裏面も記載ください

視察結果に基づき評価をお願いします。

視察時評価（加點評価）	視察日時：2023年 月 日	5・4・3・2・1 ×10点
ご意見		

○視察に行かれた際の評価できる点や今後に期待する点などについて記載ください。

総合評価 (別紙評価項目の合計点)	評価項目合計 点 (100点満点)	加點 点 (50点満点)	総合計 点 (150点満点)
ご意見	評価できる点 今後期待している点 その他		

○ 評価項目合計点と視察時評価の加點分を加え総合評価（150点満点）とします。
また、評価できる点、今後期待している点、その他（自由記載）についてご意見を記載ください。

宝塚市立文化芸術センター・庭園管理運営事業 評価一覧

評価項目	採点項目	A委員	B委員	C委員	D委員	E委員	F委員	G委員	H委員	I委員	J委員	計	平均
企画展	優れた文化芸術の多彩な分野の企画展が実施されているか	2	2	3	4	5	4	4	3	3	4	34	3.4
	子どもたちをはじめ幅広い世代の人々を対象とした企画展が実施されているか	1	1	1	4	4	3	3	3	1	3	24	2.4
	宝塚ならではの企画展が実施されているか（オンリーワンの魅力が発揮されているか）	3	3	3	5	5	4	4	4	4	4	39	3.9
	文化芸術の振興だけでなく話題性や集客性があるものなど、多角的な視点を持った企画となっているか	3	3	1	4	3	4	3	3	1	3	28	2.8
	企画展と合わせ、展示内容をより深く理解し、文化芸術への関心を高めるための取組がされているか（企画展ワークショップなど）	3	3	2	3	3	4	4	3	1	4	30	3
	企画展に係る入場者数や収支状況などは妥当な水準であるか	1	1	3	3	3	2	3	3	2	3	24	2.4
企画展以外 事業実施	大型オブジェの展示など、文化芸術によるにぎわいづくりを創出できているか	2	2	1	3	2	4	3	5	3	3	28	2.8
	市民、来訪者、アーティストなどが交流する取組がされているか	3	3	1	4	4	4	3	3	3	3	31	3.1
	誰もが気軽に参加でき、参加者自らの手によって体験、創造できるワークショップ等の内容となっているか	2	2	1	4	3	4	4	4	3	4	31	3.1
	自然と親しみ、緑化、環境への意識を醸成するようなワークショップ等の内容になっているか	2	2	2	5	2	4	4	4	2	4	31	3.1
	子どもたちに多様なワークショップ等を提供できているか	1	1	2	4	3	4	3	3	2	4	27	2.7
	福祉施設や病院、学校園などへのアウトリーチの取組ができているか	2	2	1	3	1	3	4	3	3	3	25	2.5
	市民サポーターをコーディネートし、積極的な活動ができているか	2	2	1	4	3	3	3	3	3	3	27	2.7
	事業の記録、文化芸術や緑化、環境に関する情報などを収集し発信できているか	2	2	1	3	2	3	3	4	2	2	24	2.4
	パートナーズ会員（賛助会員）制度は十分に活用されているか	2	2	1	3	2	3	3	3	2	3	24	2.4
その他	利用者にとって心地よい接遇やサービスを提供できているか	3	3	4	3	3	3	4	3	3	3	32	3.2
	施設清掃や庭園管理は適切であるか	2	2	3	4	4	4	4	4	5	4	36	3.6
	センター・庭園の来場者数は妥当な水準であるか	2	2	3	3	4	2	2	3	3	3	27	2.7
	センター・庭園の稼働率は妥当な水準であるか	2	2	3	3	3	2	2	3	3	3	26	2.6
	センター・庭園に係る収支状況は妥当な水準であるか	2	2	3	4	3	2	2	3	3	2	26	2.6
小計		42	42	40	73	62	66	65	67	52	65	574	57.4
視察時評価	視察結果に基づく評価	30	30	20	40	30	40	40	30	10	30	300	30
合計		72	72	60	113	92	106	105	97	62	95	874	87.4

宝塚市立文化芸術センター・庭園管理運営事業 評価にかかる意見

項目		良かった点	悪かった点	今後に期待する点
企画展	視察した企画展について 「宝塚に映画館があった頃。」	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の歴史を掘り起こし、宝塚の文化を発信している ○市民参加型で宝塚ならではの企画 	<ul style="list-style-type: none"> ●展示パネルの文字サイズと文字量の多さ、ユニバーサルデザインやバリアフリーを全く無視した展示 ●企画意図が伝わってこない ●企画タイトルと展示が合っていない ●宝塚に馴染みがない人には800円出してまで観るには、魅力に欠けている ●チラシに休館日が書かれていない 	<ul style="list-style-type: none"> ●ガイドツールの提供など、伝えるための工夫が必要 ●集客の努力が必要、SNSの活用やメディアとの連携 ●多様な年齢層のリピーターを増やす ●家族で楽しめる企画 ●子どもたちが楽しめ、ワクワクするような企画展 ●ユニバーサルデザインやバリアフリーに配慮した展示 ●インタラクティブな仕掛け
	企画展全般について	<ul style="list-style-type: none"> ○市民を意識した宝塚という土地が持つ歴史や記憶などを紹介する展示と芸術に触れる展示がバランスよく企画されている ○年間を通して多様な展示を行い多様なニーズに応えている ○充実した興味ある企画展が実施できている 	<ul style="list-style-type: none"> ●企画展と庭園や施設1階とのつながりが薄い ●会期の短さや図録販売がないなど、展示内容を将来に残していく意欲が見えない 	
その他事業	企画展以外の事業について	<ul style="list-style-type: none"> ○憩いと交流の場になっている ○コロナの逆風下ではあるが、様々な視点から取り組んでいる ○多岐にわたる事業が実施されている ○キューブホールの開放感のあるスペースでの展示 ○ショップのグッズも宝塚ならではのものが置かれている ○ライブラリーの本のセレクトと椅子が素晴らしい 	<ul style="list-style-type: none"> ●市民サポーター活動やアウトリーチ活動が活発でない 	<ul style="list-style-type: none"> ●ライブラリーや芝生広場に平日にも行きたくなる取り組みや工夫 ●市民サポーター制度の活性化 ●普及啓発活動（アウトリーチ活動）が弱い ●マルシェ等のにぎわいを文化芸術の振興につなげる
	施設管理、接客等について	<ul style="list-style-type: none"> ○施設内外とも清掃、整備とも行き届いている ○従前の庭園へのオマージュ ○売店係員などの対応 ○太陽光がふんだんに差しこみ、清潔感あふれ居心地がよい 	<ul style="list-style-type: none"> ●花や樹木の名前プレートがないものがある 	<ul style="list-style-type: none"> ●市民の憩いの場として椅子、机、屋根などの追加 ●宝塚ホテルのソファのアピールを
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の内外両面において、機能的で美しく、今の時代の文化芸術性に相応しい建物 ○外部空間構成（屋外空間の作り方、活用のポテンシャル）に優れる ○生活になじんでいるアートセンターである 	<ul style="list-style-type: none"> ●市民の認知度が低い ●情報発信の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ●人が少ない時も何らかの対応を ●広報や情報発信の強化